

KANAGAWA



一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会

URL <http://www.j-kana.or.jp/>

E-mail info@j-kana.or.jp

2013 年
6 月号

VOL.380



オフィシャルウェブサイト (会員ページ) 情報

○会報KANAGAWAをフルカラーにて
掲載中

○会員ページへは会員番号でログイン
してください



目 次

①② 建物探訪

③ 会員作品紹介

④ 歴史的建造物を訪れて

⑤⑥ 支部総会報告

⑦ 理事会開催報告
地盤調査に関する勉強会開催報告

⑧ t v k 「秋じゃないけど収穫祭2013」
協賛・出展報告

⑨ 一般社団法人設立記念ゴルフ大会結果報告
旅のクイズ

⑩ 事務局便り
編集後記

表4 賛助会フェアについて

都市の水面「小田原城を訪れて」

平塚支部 新倉 良一



小田原城天守閣

1. 城の歴史について

1 小田原城は現在の小田原市(小田原駅南部)にあった城で、平地に建つ平山城である。別名「小早川城」、「早雲城」とも呼ばれ、箱根山の裾から海沿いの平野にかけて築かれていた。時代によりその中心や範囲が違う。

初めてこの地に館城を構えたのは、平安時代の末、源頼朝の挙兵を助けた土肥実平(といさねひら)の子、小早川遠平(こばやかわとおひら)であるといわれている。1416年(応永23年)の内乱の末、大森頼明(おおもりよりあき)から子である頼春(よりはる)に賞賜され、統治した。1495年(明応4年)伊豆韮山から起こった北条早雲(ほうじょうそううん)に攻略された後、城は拡張され、中心を小峰山から東の丘に移して平地に向かって外廓を広げた。

早雲の子、氏政(うじまさ)の代には、1561年(永禄4年)に上杉軍9万余りの軍勢を退け、1569年(永禄12年)には、かの武田信玄も城下を囲んだが、攻め落とすことができずに退いたほど難攻不落な城であった。1590年(天正18年)に豊臣秀吉が15万の大軍を率いて来攻し、石垣山に一夜で築城したように見せかけ敵方の戦意を殺ぐという(世にいう「秀吉の一夜城」)奇策を

謀られ、100日余りの籠城の末、ついに降った。

その後、江戸時代には徳川家の重臣であった大久保氏、阿部氏、稲葉氏らがそれぞれ入城し、明治維新へと至った。

2. 城の概要について

北条氏盛(ほうじょううじもり)の代の城は、本丸に高さ27mの三層大天守と小天守1個を持つ大複合天守閣を有し、20数郭に分かれ、全城下町を囲む東西3000m、南北2200mの外廓は日本最大規模であった。

1960年(昭和35年)に3層の天守閣が原型通りに復元され、城郭の一部も公園として整備されている。なお、城の石垣と堀の間の空き地を「犬走り」と呼び、石垣や土塁の崩落を防ぐ目的で設けられたと考えられている。また、石垣の内側に設けられた小道は「武者走り」と呼ばれている。



石垣と犬走り

3. 城の構造について

城を築城する場合、本丸・二の丸・三の丸…と順次造営される。別名、郭(曲輪)とも呼ばれ、円郭式(本丸の周囲に円形・半円形に二の丸、三の丸を配置する。)や梯格式(本丸を城郭の片隅に配置し、周囲の2あるいは3方向を他

の郭で囲む。）、螺旋式（本丸を中心に渦巻き型に曲輪を配置する。）などが見られる。

石垣は打込み接ぎ（うちこみはぎ）と呼ばれる、自然の石の角を槌で叩き落とし、平らにして互いに組み合わせて積み上げる方式で作られている。安土城で初めて使用された方式で、以来近世城郭の石垣の大部分で用いられている。



小田原城の石垣



古図

4. 現存するお堀について

小田原城では現在、大天守よりも東南部分の内壁が残っている。その外側にも古図(図参照)により現存していると思われる外堀がある。高さは最大7mほどで、打込み接ぎで石が積み上げられている。

堀には、錦鯉等が放たれて泳いでいる様子が見られるが、現在の水源は雨水のみに頼っていて、水が流下しないため水質が悪化しやすくヘドロ等が堆積する。そのため、何度も浚渫工事が行われている。

築城当時は、石垣が完成したのちに、池や天然の湧水井戸から水を引き入れ、一定の水量となったところで排水溝からあふれた水を排水していた。水の循環や水量調整が容易である、優れた方法といえる。今日では、湧水井戸も排水溝も塞がれてしまっているため、なんらかの人工的な方法での環境整備、水質管理が求められる。



外堀

5. 小田原城址公園の今

小田原城址公園は、史跡・公園として市民、あるいは観光客が散策を兼ねて訪れる場面が多く、子供遊園地や動物園も併設されている。場内には、二宮金治郎を祀る報徳二宮神社や学校（現在は記念館として改修されている。）がある。天守閣前の広場では、楽器演奏や集会等のイベントも催され、市民の憩いの場として広く親しまれている。

【施設概要】

小田原城天守閣

所在地：小田原市城内6-1

城郭構造：平山城

天守構造：複合式層塔型3重4階（1633年築）
（1706年再建、1960年RC造復興）

開館時間：9時から17時（入館は16時30分まで）
6月から8月の土日・祝日は18時
（入館は17時30分まで）

会員建築作品紹介

五十嵐邸（リフォーム）

横浜支部 佐藤 光良

この仕事は、山形の高校時代からの友人の突然の電話から始まった。友人宅は旧市内から外れた街道筋にあった旧家だったが、道路拡張に伴い立ち退きを余儀なくされ、現在地に約400m曳家をした家だった。蔵は2棟あったが1棟は止むを得ず解体したとのこと。土蔵が約110年前、母屋が90年前の築造で曳家時にリフォームをした形跡があったが、お座成りの仕事だった。家族が一番使用する部屋は、寒く暗く使用勝手が悪く不便を感じていた中、昨年の豪雪で土蔵と主屋の軒先の垂木の一部が折れてしまい、損保会社から保険金がおりたのをきっかけにリフォームをしようと考えたらしい。しかし、長年営繕をしてきていた工務店からは気持ちに訴えるプランが出てこず、奥方はこんなプランではリフォームをしなくてもよいと言い出し途方に暮れる中で、私という友人にリフォーム設計を依頼したいが、事務所は遠く交通費などの諸経費も気になって逡巡していたとのこと。しかし、工務店相手の打ち合わせでは埒が明かなくなってきたので一度現場を見てもらい、アドバイスを欲しいと電話を貰った。友人のためならばと早速山形へ向かったのは昨年の6月のことだった。一週間後に再度工務店と打ち合わせがあるということで、蔵と母屋のプランを大至急フリーハンドで作成してFAXしたのだが、奥方がとても気に入ってくださり、その後の設計監理の仕事が生まれた。

面積は母屋が約240㎡、土蔵が約170㎡の大きな家。丁度ヘリテージマネージャーの勉強中で当会の省エネルギーの講習も受けていた。友人は技術屋なのでソーラー発電・太陽光温水器・雨水利用など設備を充実。隙間だらけの外壁は断熱材を充填し、新規サッシはペアガラス。使用しないで傷んでいた雨戸の戸袋は物入れに変身。土蔵が一期工事、母屋の1階が2期工事、2階が3期工事、追加で土蔵の前室の下屋が4工事。約8ヶ月掛けてようやくつい先日竣工した。



蔵手摺



ダイニングキッチン



外観（東側）

ご夫妻が完成をととても喜んで下さり、このような仕事の機会を与えて下さった事に本当に感謝している。友人が完成間際で病に倒れたが、手当ての甲斐あり回復に向かっている。収蔵庫として眠っていた土蔵が大変身したので、楽しみにしていた再利用をゆっくり考えて楽しんで使用してもらいながら、焦らず完治する事を願っている。

～歴史的建造物を訪れて～

Vol.58

～旧山形県庁・旧県会議事堂～

横浜支部 佐藤 光良

今回訪れた歴史的建造物は、我が故郷山形の旧県庁と旧県会議事堂です。現在は山形県郷土館（愛称を文翔館という）として甦りました。

実家から歩いて10分程にある旧県庁は、亡父の勤務先であり、目の前の道路は高校時代には通学路でもあったので重要文化財などという価値があるとは知らず当然のごとく存在していました。昭和50年までは県庁として機能していましたが、新天地に移転した後に郡役場として使用された後、両方とも昭和59年12月に国の重要文化財に指定されました。文化庁の補助を受け昭和61年から修復工事を始め、平成7年9月約10年の歳月を掛け建造当時の姿に甦りました。すでに山形を離れていた私は、復元工事が終わった後館内をゆっくり見学したことなくありませんでしたが、仕事でたびたび帰省していたため、見学する機会を得てこの度の訪問になりました。



文翔館(外観)

初代の両棟が明治44年の大火で焼失した後、直ちに復興が計画されました。設計顧問は米沢出身の中條精一郎、設計は東京都出身の田原新之助。県の直営工事で建設されました。着工は大正2年4月。竣工は大正5年6月です。英国近世復興様式を基調として、県庁は3階建て議会棟は一部2階建てです。それを洒落た渡り廊下が結んでいます。構造はともにレンガ造ですが、県庁は外壁を県産の花崗岩を使用していますが、議事堂は煉瓦が現れています。復元工事は創建当時の姿を



廊下

取り戻すことは当然として、必要な構造補強や活用のためのエレベーターや冷暖房・身障者便所等の設備の設置が加われました。解体範囲は極力最小限にとどめたとのことで、内装は重要室の漆喰飾り天井を復元し、床材も当時のリノリウムに近



正庁(講堂)

い材料や絨毯を使用しているとのことです。カーテン壁紙シャンデリアなども復元を目指して使用されたそうです。屋根はスレート葺と銅板葺を復元し、議場ではヴォールト天井と正面入口のバルコニーを復元しました。

現在はギャラリー・会議室・貸しホールとして利用されていますが、他に山形交響楽団が練習場及びミニコンサートの会場として活用されています。機会がありましたら是非足を延ばしてみてください。



議場ホール

～概要～

名称：山形県郷土館「文翔館」

前身：山形県庁舎、県会議事堂、山形県東南村山地方事務所庁舎（大正5年6月開館）

所在地：山形県山形市旅籠町3-4-51

オフィシャルウェブサイト：

<http://www.gakushubunka.jp/bunsyokan/about/>

※日没から21時30分まで、ライトアップも行われている。

支部総会開催報告

①報告者 ②開催日・会場名 ③当日の様子 ④支部の魅力

※なお、会報編集作業の都合上、残念ながらご紹介をできなかった支部もございます。あらかじめご了承ください。

【横浜支部】

- ①支部長 小渡 佳代子
- ②5月13日・横浜市開港記念会館1号室
- ③一般社団法人移行後初めての総会であり、横浜支部の組織替え後の1年でもありました。同時に開催した「机の隅に」実務講習会も好評のうちに終えることができました。懇親会では名刺交換をしたり、会話に花が咲いていました。
- ④神事協の会員活動やイベント、講習会等を温度差なく支部会員に周知し、業務支援のメリットを享受していただき、会員同士の技術的な交流も活発です。また、支部のキャンペーンとして有効なWIN, WIN事業に取り組んでいます。

【茅ヶ崎寒川支部】

- ①支部長 青木 徳幸
- ②4月26日 馳走庵
- ③19名中12名の出席がありました。
- ④行政と協力し建築相談会を毎月実施、耐震改修事業協力、市民祭り等で建築士事務所業務の宣伝もしています。

【平塚支部】

- ①支部長 齋藤 清
- ②5月15日・平塚市四之宮ふれあいセンター
- ③一般社団法人移行後、初めての開催でしたが総会は活発に行われました。
- ④会の後継者を発掘するべく、支部で頑張っています。

【横須賀支部】

- ①支部長 増田 務
- ②4月25日・ヴェルグ横須賀
- ③吉田市長を始め、多くの来賓の出席をいただき、無事総会を終えることができました。懇親会では急遽、小泉進次郎代議士がお越しくださり会場は盛り上がりしました。
- ④支部活動と本部活動をよりよく、融和できるようにこれからも努力するとともに横須賀の街づくりに協力できるように頑張っています。

【厚木支部】

- ①支部長 菅沼 浩一
- ②4月23日・厚木アーバンホテル
- ③支部通算29回目の定時総会でしたが、一般社団法人に合わせて「第1回」として開催しました。本部からは芝副会長にご出席いただき「花」を添えていただき明るい会となりました。
- ④良くも悪くも古参の会員が多いので、互いをよく知っているのが魅力です。ただ老朽化の感も否めないなので、若き新会員の増強に努めたいと思います。

【湘南三浦支部】

- ①支部長 内藤 隆之
- ②4月26日・逗子市商工会館、東逗子「魚万」
- ③総会も無事に終了し、懇親会においては上原会長を囲み終始和やかに、時には活発な意見交換となりました。
- ④毎月の例会（研修・見学・親睦）の実施のみならず、ワーキングシェア等の会員相互間の協力体制も少しずつ確立され、活発な活動をしています。

【座間支部】

- ①支部長 谷田 康司
- ②5月17日・座間神社すいめい
- ③小林副会長の参加により終始和やかに行われ、楽しいひと時を過ごしました。
- ④支部事業や県央ブロック事業にも毎回多くの会員が参加してくれるので、団結力はピカイチです。

【藤沢支部】

- ①支部長 端山 正明
- ②5月10日・藤沢産業センター6階コミュニティルーム2
- ③16時より、藤沢支部総会を一般社団法人移行に合わせて第1回目総会として開催し、本部より小林副会長を来賓に迎えて懇親会も楽しいひとときとなりました。
- ④藤沢支部では、湘南地区にふさわしい新たな事業活動と会員増強を目指します。

【海老名支部】

- ①支部長 加藤 昌義
- ②4月19日・オークラフロンティアホテル海老名
- ③一般社団法人移行後、初めての開催で役員改選ということもあり、総会・懇親会とも厳粛かつ和やかに行われました。
- ④毎月第2金曜日開催の定例会や研修旅行などの出席率が高い。(70%~90%)また、定例会では連絡・報告事項の他、各自抱えている問題や悩みについても意見交換をしています。

【愛川支部】

- ①前支部長 矢後 孝昭
- ②4月23日・お好み焼き「おか」
- ③例年通り和気藹々で行われた。会員が7名で6名が役員であるため、承認の拍手が寂しいので役員も一緒に拍手をしました。来賓には休会中の天野氏や諸事情で退会された上出氏を招きました。
- ④総勢7名のため会員同士の繋がりが深く、個々の会員の仕事上有効な情報をみんなで共有して自分の仕事に活かしています。また、県央ブロックの繋がりが密であるため、支部間でも個々の顔を見ながらの情報交換が行われています。

【県西支部】

- ①支部長 小林 幸一
- ②4月26日・小田原市民会館第6会議室
- ③総会へ参加した会員は、審議事項に対し真剣に耳を傾けていただき、その後の懇親会は支部の協力会員、一部行政の首長の皆様方と会話が弾んだ和やかなものになりました。
- ④2市8町の行政と密接に地域に根差した活動（耐震相談、地域活性化イベント等）に励んでおります。支部役員は根が真面目な方が多いのが特徴です。

【一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 第1回定時総会開催案内】

一般社団法人移行後、初となる第1回定時総会を下記の通り開催いたします。ぜひ、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

- 日時 平成25年6月21日（金）
- 会場 ロイヤルホールヨコハマ4階 エリゼの間（横浜市中区山下町90番地）
- タイムスケジュール
 - 受 付 12時30分～
 - 決 算 総 会 13時00分～16時00分
 - 政研通常総会 16時00分～17時00分
 - 賛助会フェア 17時00分～18時00分（同会場3階セレナーデにて）
 - 懇 親 会 18時00分～19時30分

※同日、永年功労会員表彰を行います。表彰者の方には別途、ご案内をさせていただきます。

※懇親会の会費は4,000円となっております。当日受付にてお支払いください。

一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 第2回通常理事会 開催報告

日 時 平成25年5月23日（木）14：00～17：00

会 場 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 2階会議室

出席者 理事21名 監事2名

1. 審議事項

第1号議案 正会員（5月）の入会について承認を求める件

正会員 入会6名、退会2名
会員数781名

賛助会 入会1社、退会2社
会員数77社

第2号議案 公益社団法人かながわ住まい・まちづくり協会役員（理事）の推薦について承認を求める件

第3号議案 有限会社日事連サービスへの出資について承認を求める件

第4号議案 かながわ木づかい推進協議会負担金について承認を求める件

第5号議案 「建築士事務所のマネジメント支援ツール講習会」における講習会費のキャッシュバックについて承認を求める件

第6号議案 第1回定時総会の付議案件について承認を求める件

2. 報告事項

第1号報告 平成24年度職務執行についての報告

第2号報告 第37回建築士事務所全国大会（三重大会）協賛金についての報告

第3号報告 神奈川県建設産業団体連絡協議会役員等についての報告

第4号報告 公益財団法人横浜市消費者協会との覚書締結についての報告

第5号報告 後援名義使用（1件）についての報告

第6号報告 建築士事務所登録（4月）についての報告

第7号報告 事務局職員についての報告

3. その他

（1）各委員会報告

（2）その他

1）迷惑メールに関する注意喚起について

2）正会員情報確認調査へのご協力について

3）行事日程等

4）その他

7

地盤調査に関する勉強会開催報告

木造特別委員 高野 淳一

4月2日に神事協議室で地盤調査に関する勉強会を開催し、お蔭様で36名の満員のご参加を戴きました。

住宅瑕疵担保履行法により、2009年10月1から全ての新築住宅に瑕疵保険への加入が義務付けられ、地盤調査報告書の提出が求められるようになりました。

実質的には、ほぼ全ての新築物件で地盤調査が行われることになり、今回は有意義な勉強会であったと思いました。

今回は先ず（株）サムシングから、分かり易く地盤調査結果の見方と判別方法の説明が行われ、特にスウェーデン式サウンディング（SS）試験の特徴と判定のポイントが重要でありました。調査結果に基づき改良工事することで、「地盤沈下」や「液状化」といったリスクをある程度回避

することが出来るのではないかと思います。

次に棕副会長からベタ基礎の選定方法の説明を行いました。苦手な計算式の説明などがありましたが、接地圧の重要性や、基礎はりの検定は眠気を覚す内容でした。

最後は堀池委員から、耐震診断・改修における基礎の見方でしたが、耐震と基礎との概念に皆さん真剣に聞いていたと思います。

地盤に関する情報や知識不足のために、地盤改良工事を地盤会社に任せ切りにしているのが現状ですが、もし地盤事故が発生したときには、建築士が責任を負うことには変わりません。

それぞれの地盤の状況や建物の条件に適した改良工法や基礎で、建築士が判断することが如何に重要であることが認識できたのではないのでしょうか。

tvk「秋じゃないけど収穫祭 2013」に出展・協賛しました!!

神事協事務局

晴天の5月25・26日、横浜・日本大通り周辺で「地産地消」をテーマとしたイベントtvk「秋じゃないけど収穫祭2013」が開催され、当協会からはブロック支部委員会、木造特別委員会、「住・緑・家」運営特別委員会が中心となって「地産地消の家づくり」としてブースを出展しました。出展にあたりご協力いただきました皆様、また当日ご来場いただきました皆様に篤く御礼を申し上げます。では、2日間の様子をご紹介します!

1. 神奈川県産材ヒノキのまな板販売

神奈川県産材の良さを知っていただくために、丹沢で育ったヒノキを使ったまな板をお手頃価格で販売しました。1枚1枚違う木目の中から好みのものを探す方、ヒノキ製とプラスチック製のまな板の違いを熱く語って下さる方、「持ち帰るの大変だけど、やっぱり欲しくて!」と悩みに悩んだ末に戻ってきて下さる方、いろいろな方が購入をしてくださいました。手触りの柔らかさ、香りのよさ、そして何よりも100%神奈川県産という安心感。「やっぱり、木っていいですね。」と笑顔になって下さる方が多く、印象的でした。

2. 箸作り体験



箸作り体験

「こんにちは! 設計事務所の団体なのですが、カンナを使った箸作りの体験をしています。触ってみませんか?」と声をかけると「え? カンナって素人でも使えるんですか!?!」と興味はあるけど…なんだか不安といった反応が返ってきました。「仕事道具として使っている先生が教えてくれるので大丈夫ですよ!」と、もうひと押しすれば、みなさん安心したように笑顔になり、普段なかなか触れることのできない道具に興味津々、小さいお子さんから、ご年配の方まで幅広い世代の方がお越しに

なり、体験希望の列が途切れることはありませんでした。特に小さなお子さんが「よいしょ! よいしょ!」と掛け声を上げながら真剣な顔で一生懸命に木材を削る姿や「この箸でごはんを食べたら絶対に美味しいか



終日の行列

らね!」と声をかけられ、にっこりと笑顔になる様子はとても微笑ましくもありました。

100セット用意した材料はすべてなくなり…代わりに香り高いヒノキの削りクズが大量に残されました。ガーゼで包んでお風呂に入れば天然の入浴剤としても楽しめるため、おみやげとして持ち帰る方もいらっしゃいました。

3. 『住・緑・家』のPR

「地産地消の家づくり」の要でもある『住・緑・家』は、目を引く緑色の旗に大きく書かれた名称に興味を持って声をかけてくださる方がいらっしゃいました。パンフレットをお渡しして、希望を伺った上で会員建築士事務所からプランを得られること、神奈川県産材を利用した家づくりが行えることなど、その魅力をお伝えすると「いつか利用して家を建ててみたい!」と目を輝かせていらっしゃいました。イベントへの出展などをきっかけに、制度を知っていただくことの大切さを感じました。

4. 「建築士事務所協会」を知ってもらうために

箸作りを体験して下さった方、まな板を購入して下さった方、ブースの近くにお越しになった方…すべての方に一般社団法人神奈川県建築士事務所協会の名称の入ったパンフレットをお渡しし、我々が設計を行う建築士事務所の団体であること、「建築設計」は決して敷居の高いものではない、身近な存在であることをお伝えし、2日間の出店は無事に終了しました。

一般社団法人設立記念ゴルフ大会結果報告

5月14日（火）、快晴で気温も心地よい絶好のゴルフ日和の中、大相模カントリークラブにおいて一般社団法人設立記念ゴルフ大会が開催されました。当日は46名の方が参加され、上原会長の挨拶とともにプレイがスタート、カラフルなゴルフウェアに身を包み、プロ並みのプレイを見せる方や久々のゴルフで感覚を取り戻しながらコースを進む方など、それぞれのペースでプレイを楽しんでいて、すべての組が18ホールを終えた後の懇親会でも、自分のプレイを振り返る人、仲間のスコアを確認しながら結果発表を待ち兼ねる人など様々な表情が見られました。

今回、見事優勝された、横浜支部の奥正人様から優勝者コメントをいただきました！

『初めての相模カントリークラブでの一般社団法人設立記念ゴルフ大会は、12組の大コンペとあり、前日からワクワク気分で参りました。朝から風もない好天で、同伴者、また良き仲間にも恵まれ、近年にない36.37=73の好スコアにつながって優勝する事が出来、万感の思いです。当日は早朝7時の集合の後、上原会長の挨拶で始まり、表彰式が終わった7時過ぎには辺りもう真っ暗となりましたが、気の置けない神事協の仲間同士の親睦を深める事が出来ました。関係各位の皆様、大変ありがとうございました。重ねて、お疲れさまでした。』



優勝 奥 正人氏

旅のクイズ 第35回

問題

珍しい広軌と狭軌の線路が並走している脇の堀がある桜日本100選にも選ばれているこの公園は何県の何という公園でしょうか？



答えをメールまたはFAXにて神事協事務局までお寄せ下さい。正解者の中から抽選で御一人に1000円の図書券を差し上げます。

(FAX: 045-212-3807)

E-mail: sakamoto@j-kana.or.jp)

※締め切り：平成25年6月20日（木）

当選者は7月号にて発表予定です。

※広報情報委員と事務局員及び家族の方のご応募はご遠慮ください。

第34回の当選者は残念ながらいらっしゃいませんでした。

正解：和歌山県（『ポルトヨーロッパ』という商業施設です。）

6月の行事予定

6月1日	長期優良住宅に関する基本講習会1 会場:神事協会議室
3日	建築士定期講習 会場:横浜市技能文化会館
4日	広報情報委員会
6日	総財務委員会
7日	伝統的木造建築を知ろう講習会 会場:開港記念会館
10日	ブロック支部委員会
11日	建築士定期講習 会場:横浜市技能文化会館
12日	設計監理指導委員会
13日	正副会長会
	委員長会
17日	景観・まちづくり特別委員会
18日	企画業務委員会
	JW-CAD講習会(入門編) 会場:東部総合職業技術校
21日	第1回定時総会 会場:ロイヤルホールヨコハマ
25日	JW-CAD講習会(入門編) 会場:東部総合職業技術校
27日	家づくりセカンドオピニオン特別委員会 会場:神事協会議室
28日	管理建築士講習 会場:神事協会議室

会員異動報告	
入会	
横浜支部	
i&i studio—級建築士事務所 〒232-0066 横浜市南区六ッ川1-250-4-202 TEL.045-730-5356 FAX.045-730-5356	伊藤 雄一
有限会社川保工務店—級建築士事務所 〒222-0037 横浜市港北区大倉山6-24-18 TEL.045-531-8135 FAX.045-531-8139	川俣有希子
YN design 〒223-0066 横浜市港北区高田西1-14-20-101 TEL.045-548-4184 FAX.045-548-4184	四ツ谷奈津子
川崎支部	
田中宏昌建築設計事務所 〒212-0058 川崎市幸区鹿島田2-1-28 鹿島田セントラルマンション706 TEL.044-280-6365 FAX.044-280-6365	田中 宏昌
TY設計—級建築士事務所 〒211-0031 川崎市中原区木月大町8-10 クレール元住吉107 TEL.044-819-7165 FAX.044-819-7165	山内 忠章
岡本建築設計室—級建築士事務所 〒211-0012 川崎市中原区中丸子13-10-810 TEL.080-1053-1190 FAX.044-750-0630	岡本 憲治
退会	
川崎支部	
株式会社森永工務店—級建築士事務所	森永 廣義
横須賀支部	
株式会社長森建設—級建築士事務所	長森 延久
変更	
横浜支部	
有限会社吉岡設計（西） 吉岡 誠 （指定代表者変更） 吉岡 徹	
加藤組—級建築士事務所（中） （地区、所在地変更） 〒220-8130 横浜市西区みなとみらい2-2-1（西）	
株式会社秀研設計（中） 桑畑 信史 （指定代表者変更） 石田 薫	
有限会社大森設計工房—級建築士事務所（港南） （所在地変更） 〒234-0054 横浜市港南区港南台9-29-2 ルミエール港南台2階	
東京セキスイハイム株式会社 神奈川支店—級建築士事務所（戸塚） 藪下 道彦 （指定代表者変更） 青木 基浩	
ガリユウ建築設計事務所（緑） （所在地変更） 〒226-0011 横浜市緑区中山町917-1 サンハイム101	
株式会社東急ホームズ暮らしアップ事業本部第二事業部 —級建築士事務所（都築） 小島 一海 （指定代表者変更） 山内 吉男	

変更	
横須賀支部	
Archi-JAM Workshop—級建築士事務所 （所在地変更） 〒238-0014 横須賀市三春町4-55-2	
藤沢支部	
湘南アーキテクチャ株式会社 （事務所名変更） 湘南アーキテクチャ株式会社—級建築士事務所	
鎌倉支部	
菱栄テクニカ株式会社—級建築士事務所 平手 啓吾 （指定代表者変更） 原 和彦	
賛助会異動報告	
入会	
株式会社ウッドピタ東京支店 〒104-0043 東京都中央区湊2-2-5 TEL03-6222-0021 FAX03-3553-8366 代表者：林 敏之 担当者：下永吉 隆 業種：木造住宅耐震補強及びリフォーム工事の企画、 販売、設計、施工等	
退会	
富士川建材工業株式会社 株式会社土木管理総合試験所	

会 勢		平成25年 6 月 1 日現在				
支部名	平成24年3月末日	現在	入会者	退会者	増減	
横 浜	251	252	5	4	1	
川 崎	101	106	6	1	5	
横 須 賀	54	51	0	2	-2	
湘 南 三 浦	18	20	2	1	1	
藤 沢	25	24	0	1	-1	
鎌 倉	39	38	0	1	-1	
茅ヶ崎寒川	19	19	0	0	0	
平 塚	23	22	0	1	-1	
秦 野	18	18	0	0	0	
伊 勢 原	8	8	0	0	0	
大和綾瀬	21	21	0	0	0	
厚 木	35	35	0	0	0	
座 間	12	12	0	0	0	
海 老 名	15	15	0	0	0	
愛 川	8	8	0	0	0	
相 模 原	82	83	1	0	1	
県 西	48	49	1	0	1	
合 計	777	781	15	11	4	
賛 助 会 員	79	77	2	2	0	

※退会報告等の状況により会員数は常に変動しております。

編集後記	以前、旅のクイズに出題しました「銀座シネバトス」が老朽化で3月31日に閉館しました。先日訪問しましたが灯が消えたように寂しくなっていました。かたや「歌舞伎座」はリニューアルされて大賑わいでした。世の中は変わっていきます。単にノスタルジーに浸るのではなく、保存すべきものと刷新すべきものを見極める視点が大切だと実感しました。（横浜支部 高橋 保博）
-------------	---

本誌掲載記事の内容は執筆者本人の見解において記述・掲載をしております。神事協としての見解ではございませんのでご了承下さい。

かながわ 平成25年6月号（通号380号）

発行 平成25年6月1日（毎月1日発行）
発行人 上原 伸一
発行所 一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会
〒231-0032 横浜市中区不老町3-12
第3不二ビル2F
TEL. 045-228-0755
FAX. 045-212-3807
印刷所 株式会社 柏苑社

：担 当 副 会 長 芝 京子
：広 報 情 報 委 員 長 佐 藤 光良
：広 報 情 報 副 委 員 長 内 藤 隆之
：広 報 情 報 委 員 恩 田 耕爾 北野 義夫
： 小 泉 厚 杉 崎 雅治
： 高 橋 保 博 竹 尾 秀一
： 新 倉 良 一
： 坂 本 步 美
： 事 務 局

今年もよろしくおねがいします！

平成25年度 賛助会フェア

開催日時 平成25年6月21日（金） 17：00～18：00

開催会場 ロイヤルホールヨコハマ 3F セレナーデ

出展希望企業社名	担当者	出展予定内容	電話/FAX
中央開発（株）	西原聡	地盤調査専門コンサルタントとして、①液状化調査、②軟弱地盤解析、③地下探査、④地盤DBを紹介します。	03-3204-0561 03-3204-0475
（株）都市計画地盤研究会	安藤彰彦	基礎工事の案件はお任せを!!多種・多用の工法を手掛けております。	046-266-4050 046-266-4051
福井コンピュータアーキテクト(株) 横浜営業所	山崎敬史	認定低炭素住宅など新省エネ基準に対応したARCHITRENDZVer8.2を展示。	03-6265-1711 045-471-1280
（株）ルートシステム	戸井公夫	SOHOのインターネットセキュリティ対策 大型タッチパネルの紹介 WindowsXPサービス終了対策。	045-663-3461 045-633-3470
エスケー化研(株)横浜支店	大野新彦	御影、砂岩、木目の内外装シート建材と世界初タイカシート材 更には過酷条件下に耐える水性厚膜床材のご紹介！	045-820-2400 045-820-2600
タキロンマテックス(株) 東京支店	小平陽亮	スロープ用床材SLを上市。屋内外のスロープへ安全性を付与。	03-5781-8150 03-5781-8130
（株）カネシン	波多野力	木造住宅用接合金物メーカー 在来、2×4工法用接合金物 金物工法（プレセッター） 制震装置（V-RECS）耐震LaZo構法	03-3696-6781 03-3696-6770
ビック（株）	小沼孝男	戸建住宅向け大地震対策・基礎下減震システムと、高精度地盤調査・表面波探査法と地盤保証「PLUS」をご紹介します。	03-3947-7381 03-3947-7321
日鐵住金建材（株）	原口俊昭	冷間ロール成形角形鋼管BCR誕生から20年目の進化・・・高強度コラム「UBCR365」誕生。	03-3630-2149 03-3630-2159
（株）カイショー	真下友克	iPadとクラウドで顧客・施工業者との打合せ時の時間ロスの回避！ 施工現場での状況確認は図面も打合せも記録もiPad 1台でOK	045-321-1800 045-321-1805
YKK AP（株）	加藤敏宏	窓を通じて、より豊かな社会づくりに貢献する【窓メーカー】YKK APは、これからの日本の窓のスタンダード、『APW』を紹介します。	045-411-5155 045-411-5156
ユーディーアイ確認検査(株)	寺田健太郎	①電子申請「Speedy」 ②大規模確認申請「コンシェルジュ」 ③漏水と外壁調査「高度赤外線調査」	03-5297-1900 03-5297-1906
（株）サンゲツ 横浜支店	杉原賢一	メンテナンスコストを抑える床材として「ノーワックス塩ビシート床材」「原着ナイロンタイルカーペット」を展示しご紹介させていただきます。	045-664-3111 045-664-3303
N T T 東日本 神奈川支店	松場重暁	事務所の通信費を“思いっきり”削減します！ お持ちのスマートフォンを“内線電話”にすることができます！	045-752-8070 045-338-3916
横浜菱住（株）	下村康嗣	「生涯発電力」の向上に取り組む三菱太陽光発電システムの御提案。	046-263-6345 046-262-1869
阿部興業（株）	岩月直人	幼児や高齢者にやさしい木建&造作家具と、国産木材を使用した内装ドアをご提案致します。	045-362-5588 045-362-3388
（株）グラウト工業	小磯慶子	増改築に伴う沈下防護を目的とした地盤改良や不同沈下した建物の沈下修正を行っております。	046-835-7358 046-835-7961
（株）総合資格	石井啓司	建築士受験をお考えなら、総合資格学院へ！正会員企業にお勤めの方は割引受講料が適用。詳しくはHPまで！	045-316-6817 045-316-6830
（株）湘南建築センター	上原皖	SBCは平成25年4月1日から東京都の町田市・多摩市・稲城市・八王子市・日野市に業務エリアを拡大しました。	0463-22-0332 0463-22-0334
杉田エース（株）	今掛里美	楽に押して入り、自動で閉まるユニバーサルデザインの折れ扉・ラクオスⅡ。安心・安全・省スペース・簡単施工。	03-3633-5161 03-3533-5179
（株）E & C S	安武浩	トグル制震構法とは、「てこ」の原理を応用し、地震エネルギーを効率よく吸収することができる技術です。	044-829-6725 044-829-6799

◆毎年ご好評いただいております抽選会を今年も行います。お楽しみに！◆